

大阪・関西万博の状況について

1 主な動き

- ・ 6月16日（開幕65日目）に、総来場者が800万人を突破。
- ・ 1日あたりの平均来場者数は、4月が約10万人、5月は約13万人と増加傾向。
- ・ 入場券販売について、直近では1週間あたり50万枚を上回るペースが継続。
- ・ 5月中旬頃から問題となっていたユスリカの大量発生について、5月26日に「ユスリカ等対策本部」が設置され、防虫計画が決定される。昆虫等の発生するリスクと、対策が環境に与える影響等とのバランスをとりつつ措置が講じられている。
- ・ 6月5日、ウォータープラザの海水および静けさの森の水盤から指針値を上回るレジオネラ属菌が検出されたことを発表し、水上ショーの公演が中止されている。6月10日に「水質管理対策本部」が設置され、水質改善に向け取り組まれている。

2 会場内での滋賀県の主な取組

(1) 常設展示

関西パビリオン（関西広域連合）内「滋賀県ブース」

【直近の状況】

＜関西パビリオン＞

- ・ 6月19日時点で、関西パビリオンには約29万人が来館。
- ・ 多目的エリアを含めたパビリオンの総来場者数は、5月22日に30万人を達成しセレモニーを実施。6月中には50万人達成見込み。
- ・ 入館予約が取りにくい状況を改善するため、当日予約が取りやすくなるよう、関西パビリオンの当日予約枠の開放時刻を公表した。

※開放時間 ①9：00、②11：30頃、③13：30頃、④15：30頃、⑤17：30頃

＜滋賀県ブース＞

- ・ 6月19日時点で、約16万人にご覧いただく。
- ・ 6月13日より、ブース来場者に彦根城とひこにゃんをデザインした「ウェルカムカード」の配布を開始。カード裏面に記載の二次元コードから、ブース内の映像に登場する場所等を紹介するウェブサイトへ誘導し、万博会場から滋賀県への誘いを強化。
- ・ 出口で実施する簡易アンケートでは、約9割の方に「滋賀に行ってみたくなった」と回答いただいている。



30万人達成セレモニー（5月22日）



表



裏

滋賀県ブースウェルカムカード

(2) 会場内催事

ア 滋賀魅力体験ウィーク ～Discover Shiga, Go Lake Biwa～

期間、テーマ

前期 6月24日(火)～6月29日(日) テーマ「健康しが」

後期 8月27日(水)～9月1日(月) テーマ「MLGs」

場所 関西パビリオン多目的エリア

- ・滋賀県ゆかりの様々な団体が、展示、ワークショップ、試食・試飲等の出展を通じ、国内外の皆様に、滋賀の魅力に触れていただく機会を提供。
- ・会場前にフотスポットとなるBIWAKOのロゴパネル等を設置し、SNSでの拡散も意識した装飾を実施。
- ・ヨシを活用した展示台、ヨシ灯りによる装飾や、黒壁ガラス館の風鈴の設置により、滋賀らしさを演出。



イ 滋賀県デイ ～びわ湖サマークルーズ～

日時 7月24日(木) 第1部：11：00～13：45、第2部：16：00～19：00

場所 EXPOホール

概要 県内の団体や本県ゆかりの著名人によるステージを、2部構成で実施。

(第1部、第2部は完全入替制)

- ・第1部では、伝教大師最澄1200年魅力交流委員会により天台声明を披露いただくとともに、比叡山延暦寺の不滅の法灯を特別奉安。また県出身の高橋ひかるさんや宮川大輔さんらによる琵琶湖をテーマとしたトークや、ユネスコ無形文化遺産「下笠のサンヤレ踊り」等を披露。
- ・第2部では、西川貴教さんとパラリンピック金メダリスト・木村敬一さんによる国スポ・障スポのPRや、西川さんによるライブパフォーマンス等を実施。石山高校の生徒とオーストリアのヨーゼフハイドン音楽大学の学生によるコラボ演奏も披露。
- ・第1部、第2部とも開演直後において、ひこにゃんとミャクミャクが登場。

3 子どもの参画

(1) 会場への子どもたちの招待

対象者約18万人のうち、約39,700人分の申込み(6月19日時点)。

ア 教育旅行での訪問

- ・42校(約14,000人)の児童・生徒が訪問済(6月19日時点)。
- ・今後20校(約2,500人)の児童・生徒が訪問予定。

イ 個人・家庭での訪問

- ・個人・家庭からの申込みは約23,200人(6月19日時点)。
- ・万博開幕前後から継続して、連日200名程の申込みをいただいている。
- ・訪問した子どもたちの感想などを記載した新たなチラシを作成し、広報を強化予定。

ウ その他

- ・児童養護施設等に暮らす子どもたちに対し、万博を体験いただける機会を提供。入場チケットの提供に併せ、パビリオンの団体予約なども含むツアーとして万博会場へ招待。
- ・個人・家庭からの申込は、子ども会や放課後児童クラブ、子ども食堂などで取りまとめて申請いただくことも可能であり、これらの団体への働きかけを引き続き実施。

4 情報発信

(1) 県外に向けた発信

ア SNSアカウントの開設

- ・機動的な情報発信に向け、万博用のSNSアカウントを立ち上げ情報発信を強化

イ メディア等での発信

- ・JRや大阪メトロの車内ビジョンへの広告掲出
- ・会場周辺でのWEBターゲティング広告掲出

ウ 県外イベントでのPR

- ・大阪駅万博サテライト会場EXPO OSAKA STATION（6月21日(土)・22日(日)、大阪市）

(2) 県内に向けた発信・機運醸成

ア メディア等での発信

- ・県広報テレビ番組でのPR
- ・WEB広告やエフエム滋賀のラジオCMで発信
- ・県広報誌夏号で発信予定

イ 県内イベントでのPR

- ・草津宿場まつり（4月27日(日)、草津市）PRブース出展
- ・ルシオールアートキッズフェスティバル（5月18日(日)、守山市）PRブース出展

5 万博に関連する取組

(1) 国際交流

ア ナショナルデー等への出席

- ・会場等において参加国のナショナルデーや、国際機関のスペシャルデーに開催される公式式典等に、知事・議長等が出席（計15か国・機関を予定）

イ 参加国とのイベント実施

- ・ブラジルや中国、オーストリア、インドのパビリオンにおいて、本県と連携したイベントの実施を調整中

(2) 観光誘客

ア 滋賀県観光キャンペーン

- ・滋賀ふるさと観光大使の西川貴教氏をアンバサダーに起用した滋賀県観光キャンペーン「いこうぜ♪滋賀・びわ湖」を実施中。万博閉幕の10月まで観光キャンペーンを継続し、全国各地でのPRに取り組む。

(展開例)

- ・ 県内の観光地と万博会場を連動させたデジタル周遊企画
- ・ 東海道新幹線と宿泊をセットにした旅行商品の造成 など

イ インバウンド誘客

- ・ 万博会場や関西空港において、滋賀観光のプロモーションを実施。
- ・ 京都駅周辺における外国人観光客来訪促進業務（そこ滋賀）の再開

(7月から一部先行再開)

(3) 産業振興

ア ビジネス交流の促進

- ・ 海外企業等向けビジネス視察相談窓口「Tech Tour SHIGA」を通じて、万博を機に来日される海外企業等による県内企業視察を調整し、ビジネス交流の機会を創出。
- ・ セネガル、ガイアナ、ベトナム、マレーシアの政府・企業関係者が県内企業を視察。

イ 県産品の海外への発信

- ・ 海外へ販売可能なECサイトを活用し、海外に対し滋賀県の魅力ある産品をPRすることで、県内事業者の海外への販路開拓を支援。
- ・ 滋賀魅力体験ウィークにも計4日間出展し、販売商品28品の展示や試飲試食を提供し、万博来場者へのPRを実施。

ウ オープンファクトリー

- ・ 万博開催により、ものづくりへの関心が高まる好機を活かして、県内企業が製造現場を公開する取組（オープンファクトリー）を後押しすることで、地域産業の認知度向上を通じて将来的な人材確保につなげる。
- ・ 小学生～大学生を対象としたオープンファクトリーイベントを、万博開催期間中（8月後半～9月前半）に県内各地のものづくり企業8社において、また11月～2月頃にモデル地域（長浜市・湖南市）において開催予定。

滋賀魅力体験ウィーク ～Discover Shiga, Go Lake Biwa～

前期:6月24日(火)～6月29日(日) テーマ「健康しが」

日付	出展者	プログラム
6/24 (火)	蛸谷工芸 (滋賀県商工会連合会)	「近江一閑張」の伝統工芸品を販売。
	(株)ツジトミ (滋賀県商工会連合会)	湖東地区の伝統技術である、こんにゃく糊加工を利用したTシャツの展示、販売、試着体験。
	滋賀県南京玉すだれ保存会	琵琶湖の周囲に生えている竹を使った、南京玉すだれの実演、体験。
	(特非)秀明自然農法ネットワーク	築200年を超える古民家の暮らしの紹介、里山での自然農法で育てた緑茶の試飲、販売。
	(一社)びわ湖の素DMO/滋賀県北の近江振興事務所(米原市)	滋賀・伊吹山のめぐみ ～山の健康と薬草入浴剤づくり体験～。
	佐川美術館(滋賀キッズミュージアムネットワーク)	きらめくシールを貼って作るオリジナル団扇ワークショップ。
6/25 (水)	びわけん (滋賀県商工会連合会)	日本一大きな湖「琵琶湖」の形をモチーフにした犬のキャラクター「びわけん」グッズの販売。
	(株)ジェリフ (滋賀県商工会連合会)	琵琶湖の美しい形状を再現し、爽やかなブルーの色味とサイダー味が口に広がるグミの販売。
	湖香六根 (滋賀県商工会連合会)	天然すっぽんとビワマスの絵本、贅沢な天然すっぽん養生スープ缶の販売。
	蒲生地区まちづくり協議会・東近江市	1893年シカゴ万博での出会いから生まれたガリ版、その魅力をガリ版印刷体験、展示で紹介。
	(特非)秀明自然農法ネットワーク	築200年を超える古民家の暮らしの紹介、里山での自然農法で育てた緑茶の試飲、販売。
	(一社)びわ湖の素DMO	滋賀・伊吹山のめぐみ ～山の健康と薬草入浴剤づくり体験～。
	滋賀県立美術館(滋賀キッズミュージアムネットワーク)	《妖怪》の作者、鶴飼結一朗氏の絵柄から作成したハンコを用いてのワークショップ。
6/26 (木)	(株)Office COMA	法衣製造の伝統技術や琵琶湖にやさしい生地を使用した洋服の紹介。
	健康しが和薬歯グループ	健康計測と「吹き戻し」体験、小学生による環境啓発チャームやオブジェ、中学生のESD活動などを紹介。
	(特非)秀明自然農法ネットワーク	築200年を超える古民家の暮らしの紹介、里山での自然農法で育てた緑茶の試飲、販売。
	(一社)比叡山・びわ湖DMO	「写経体験」による文化体験や比叡山延暦寺の魅力を紹介。
	From Shiga to the World! 世界とつながる滋賀! (滋賀県国際課)	滋賀県の各友好州省との交流の紹介や湖がつなぐ国際交流に関するクイズを実施。
	世界にはばたけ 滋賀の県産品! (滋賀県商工政策課)	「焼き物」や「織り物」、「食品」など滋賀県の魅力的な県産品の展示や試飲試食。
	THE シガパーク (滋賀県都市計画課 公園魅力向上推進室)	びわ湖を中心として滋賀県全体が水と緑と人につながった姿「THE シガパーク」の紹介。
	MIHO MUSEUM(滋賀キッズミュージアムネットワーク)	滋賀キッズミュージアム センスな扇子づくりー作品を選んで扇子に写し書きをしようー。

日付	出展者	プログラム
6/27 (金)	(株)Office COMA	法衣製造の伝統技術や琵琶湖にやさしい生地を使用した洋服の紹介。
	(一社)比叡山・びわ湖DMO	「写経体験」による文化体験や比叡山延暦寺の魅力を紹介。
	滋賀県北の近江振興事務所 (高島市)	高島市のご当地クイズ、葦布でつくるプレスレットワークショップ。
	From Shiga to the World! 世界とつながる滋賀！ (滋賀県国際課)	滋賀県の各友好州省との交流の紹介や湖がつなぐ国際交流に関するクイズを実施。
	世界にはばたけ 滋賀の県産品！ (滋賀県商工政策課)	「焼き物」や「織り物」、「食品」など滋賀県の魅力的な県産品の展示や試飲試食。
	THE シガパーク (滋賀県都市計画課 公園魅力向上推進室)	びわ湖を中心として滋賀県全体が水と緑と人につながった姿「THE シガパーク」の紹介。
	滋賀県立陶芸の森(滋賀キッズミュージアムネットワーク)	しがらき・たぬきをおしゃれにDRESS UP ワークショップ。
6/28 (土)	(株)イヴケア／ninjaroma・こうが精油蒸留所	ninjaromaの精油を活用した調香体験や展示、販売。
	(有)永源寺マルベリー	滋賀県産の原料を使用した「近江ハーブ」の試飲。
	草津市／(一社)草津市観光物産協会	草津市の歴史に関するオンラインクイズに答えてガチャガチャでプレゼントをゲット。
	ペンギンファーム	滋賀県産の食材を使った和菓子の販売、試食。
	近江上布伝統産業会館 (滋賀県麻織物工業協同組合)	伝統的工芸品「近江上布」の地機実演、体験、麻製品の販売。
	湖をデザインあっきーな 【びわ湖をまとう】	陶片や琵琶湖ビーチグラスなどを使用したアイテムの展示・販売。
	読売テレビ放送(株)	番組で使用了「フリップ」をアップサイクルし、「鳥人間コンテスト」の機体(イメージ)をつくるワークショップ。
	愛荘町	愛荘町に古くから伝わる伝承工芸「びん細工手まり」の実物展示、販売。
	滋賀県北の近江振興事務所 (長浜市)	戦国の気分を味わう甲冑を試着体験、記念撮影。
6/29 (日)	(株)イヴケア／ninjaroma・こうが精油蒸留所	ninjaromaの精油を活用した調香体験や展示、販売。
	(有)永源寺マルベリー	滋賀県産の原料を使用した「近江ハーブ」の試飲。
	草津市／(一社)草津市観光物産協会	草津市の歴史に関するオンラインクイズに答えてガチャガチャでプレゼントをゲット。
	ペンギンファーム	滋賀県産の食材を使った和菓子の販売、試食。
	近江上布伝統産業会館 (滋賀県麻織物工業協同組合)	伝統的工芸品「近江上布」の地機実演、体験、麻製品の販売。
	読売テレビ放送(株)	番組で使用了「フリップ」をアップサイクルし、「鳥人間コンテスト」の機体(イメージ)をつくるワークショップ。
	愛荘町	愛荘町に古くから伝わる伝承工芸「びん細工手まり」の実物展示、販売。

滋賀県デイ ～びわ湖サマークルーズ～

タイムスケジュール

【第1部】 開場:10:00 開演:11:00 終演:13:45

時間	内容	出演者・出演団体
10:00	開場	
11:00	「うみのこ」出航！	ひこにゃん・ミyakミyak
	声楽スペシャリストによるアンサンブル	びわ湖ホール声楽アンサンブル
11:30	県民団体ステージ(1)	FJB FUJIMI Jr. Band かか太鼓
12:00	比叡山延暦寺1200年の伝承 “不滅の法灯”奉安と天台声明の調べ	伝教大師最澄1200年魅力交流委員会
12:30	ユネスコ無形文化遺産“風流踊” 「下笠のサンヤレ踊り」	さんやれおどりほぞんかい 下笠町参弥礼踊保存会
13:00	琵琶湖がつなぐ！ 滋賀県人によるトークステージ	高橋ひかるさん(しが広報部長) 宮川大輔さん(近江米PR隊長) 黒川琉伊さん(びわ湖だいすき高校生)

【第2部】 開場:15:00 開演:16:00 終演:19:00

時間	内容	出演者・出演団体
15:00	開場	長浜市のご当地ヒーロー・ヒキヤマン
16:00	「うみのこ」出航！	ひこにゃん・ミyakミyak
	声楽スペシャリストによるアンサンブル	びわ湖ホール声楽アンサンブル
16:30	西川貴教さん×木村敬一選手 「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」 トークステージ	西川貴教さん(大会PR大使) 木村敬一選手(しがスポーツ大使) 平和堂HAT0スタジアムから中継:滋賀レイキッズ
17:00	県民団体ステージ(2)	けいおんストリート Live 実行委員会 滋賀県南京玉すだれ保存会 石山高校×ヨーゼフハイドン音楽大学 滋賀県江州音頭保存会 S.D.C. ~Dance Studio~
18:30	西川貴教さんによるライブパフォーマンス	西川貴教さん